

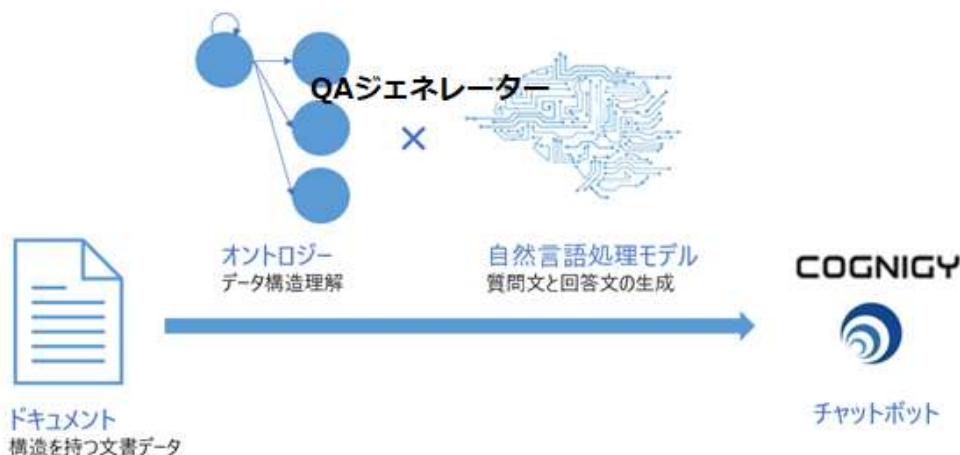
TDSE、オントロジー技術を活用した QA 自動生成サービス 『QA ジェネレーター』を提供開始

TDSE 株式会社（東京都新宿区、代表取締役社長：東垣直樹、証券コード：7046）は、ボイスボットと AI チャットボット導入支援サービスの一環として、複数の大手企業様との実証を経て、『QA ジェネレーター』サービスの提供を開始したことをお知らせします。

本サービスは、ボイスボット(※1)や AI チャットボットへ学習させるための QA が揃っていないお客様へ、ドキュメントデータから弊社 AI ロジック（オントロジー技術および NLP モデル）によって、チャットボットへ登録する問い合わせ文と回答文を自動生成することが出来ます。今までは、問い合わせチャットボットを導入するために、ご担当者や外部委託先がそのチャットボットへ学習させるための問合せ文と回答文の作成に多くの時間をかけて人手で行っていましたが、本サービスをご利用頂くことで、AI によって自動で必要な問い合わせ文と回答文を生成出来るようになります。また、生成された QA は、そのまま弊社対話型 AI プラットフォーム「Cognigy」へアップロードが可能となります。

現時点で、本サービスの対象としているドキュメントは構造化された文章（規約や章立てされたマニュアルなど）となっておりますが、今後の機能拡張により取扱い製品のホームページや、コールセンターなどで蓄積されたオペレーターとお客様とのやり取りをまとめた文章を対象として参ります。

(※1) 音声認識、NLP、対話型 AI プラットフォームを活用し、利用者の発話を理解する仕組みです。



サービス概要

- ① お客様よりご提供頂いた文章を弊社データサイエンティストが構造内容を確認
- ② パラメータ設定後に『QA ジェネレーター』を実行
- ③ 自動生成された QA 一覧 (CSV 形式) をご提供
- ④ ご要望があれば、お客様がご契約済「Cognigy」の環境へ弊社にてアップロードを実行

「Cognigy」について

「Cognigy」は、短期間で拡張性の高い対話型 AI (カンバセーショナル AI) をノンコード若しくはローコードで設計・開発可能なプラットフォームです。「Cognigy」の特徴は、① LINE、Slack、Teams など多様なチャネル展開が可能、②23 言語に対応した NLP (自然言語処理)、③GUI による対話構築、④Salesforce、Zendesk など様々な業務システムと連携可能、⑤構築した VUI (Voice UI) やチャットボットの管理機能搭載など、VUI やチャットボット構築・運用に必要な機能を全て取り揃えています。高度な自然言語処理と強力なプロセス自動化機能を融合し、最適なソリューションをご提供します。

機能



自然言語理解
最先端の機械学習を搭載



GUIエディタ
短期時間での構築が可能



オンプレモード
クラウド/オンプレの選択可能



リアルタイム分析
リアルタイムに対話データを分析可能



マルチインターフェイス
様々なアプリ/デバイスと接続可能



多言語対応
20カ国語に対応



拡張性
API連携可能

構築サービス

TDSE は Cognigy の導入だけでなく、お客様のご要望にあった AI チャットボット構築サービスも提供しております。

導入までの流れ

対話型AIへ適応する課題の理解から、設計、データ準備、開発、導入/運用までの各フェーズをご支援致します。また、ご要望により、専用のAIモデルも構築致します。



以上

■本件に関する問い合わせ先

TDSE 株式会社

〒163-1427

東京都新宿区西新宿 3-20-2 オペラシティタワー27 階

E-mail : info@tdse.jp

24 時間受付 WEB : <https://www.tdse.jp/>

現在全社テレワーク導入のため、お問い合わせはメールにて受け付けております。